

平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月11日

上場会社名 日本セラミック株式会社
コード番号 6929 URL <http://www.nicera.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長
問合せ先責任者 (役職名) IR担当執行役員
四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 大

(氏名) 谷口 義晴
(氏名) 藤原 佐和子

TEL 0857-53-3838

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	3,714	△14.7	535	△33.8	693	△16.4	458	△10.7
23年12月期第1四半期	4,352	6.0	808	57.7	829	52.4	513	51.1

(注)包括利益 24年12月期第1四半期 1,337百万円 (40.5%) 23年12月期第1四半期 952百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	18.77	—
23年12月期第1四半期	21.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第1四半期	42,346	38,707	87.7	1,519.65
23年12月期	41,941	38,270	87.5	1,500.50

(参考)自己資本 24年12月期第1四半期 37,152百万円 23年12月期 36,684百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,650	0.4	1,350	△16.4	1,400	△16.1	850	△18.2	34.77
通期	18,500	12.4	3,000	4.9	3,100	5.5	1,900	△17.6	77.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期1Q	26,312,402 株	23年12月期	26,312,402 株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	1,864,184 株	23年12月期	1,864,046 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期1Q	24,448,322 株	23年12月期1Q	24,448,680 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては現時点で判断できる一定の前提に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして実際の業績は、業況の変化などにより上記に記載されております予想とは大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国において弱いながら回復の兆しが経済指標に現れ、引き続き新興国の経済成長が牽引していく一方で、財政問題を発端とした欧州経済の落ち込みや中国経済の拡大ペースの鈍化などの不安要素も抱えております。わが国経済は相次いだ震災からの生産回復基調が続き、日本銀行による金融緩和発表から、長引く円高が一旦落ちつきを見せておりますが、円高、デフレ、電力不安など企業を取り巻く環境は引き続き厳しいものとなっております。

このような経営環境の中、当社グループにおいては、コスト削減と生産能力の拡充を目的とした海外工場の生産ライン稼働を早急に行うと共に、当社センサ搭載製品分野の拡大提案と受注の獲得に努めて参りましたが、一部在庫調整期間に入る物や販売単価の下落もあり厳しい状況となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は3,714百万円（前年同四半期比14.7%減少）となりました。利益面は、売上高の減少に伴い売上総利益が減少したことなどから、営業利益は535百万円（前年同四半期比33.8%減少）となりました。経常利益は、受取利息等の収入等から693百万円（前年同四半期比16.4%減少）、四半期純利益は458百万円（前年同四半期比10.7%減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ115百万円増加し29,360百万円となりました。その主な要因は、たな卸資産が371百万円増加したこと、現預金が配当金、税金の支払により324百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ289百万円増加し12,986百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産が生産設備の拡充により106百万円増加したこと、投資有価証券が評価替えなどにより153百万円増加したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ31百万円減少し3,639百万円となりました。その主な要因は、繰延税金負債が圧縮積立金の計上や有価証券評価差額により57百万円増加したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計期間末に比べ436百万円増加し38,707百万円となりました。その主な要因は、その他の包括利益累計額が756百万円増加したこと、利益剰余金が配当の支払等により287百万円減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間の連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、たな卸資産の増加額190百万円、仕入債務の減少額289百万円、法人税等の支払額397百万円などのフロー減少要因がありましたが、税金等調整前四半期純利益727百万円などにより140百万円の収入（前年同四半期499百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、定期預金の預入純額464百万円、機械装置など有形固定資産の取得113百万円などにより573百万円の支出（前年同四半期973百万円の収入）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、当社による配当金の支払712百万円等により716百万円の支出（前年同四半期590百万円の支出）となりました。

以上の項目に換算差額を調整した結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は910百万円減少し10,839百万円（前年同四半期9,980百万円）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、現時点では平成24年2月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,474	18,150
受取手形及び売掛金	3,652	3,681
有価証券	1,838	1,838
たな卸資産	4,860	5,231
繰延税金資産	199	186
その他	269	316
貸倒引当金	△49	△45
流動資産合計	29,244	29,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,741	4,751
機械装置及び運搬具(純額)	1,989	2,141
土地	3,002	3,002
建設仮勘定	78	22
その他(純額)	154	156
有形固定資産合計	9,966	10,072
無形固定資産		
土地権利	504	532
その他	10	9
無形固定資産合計	515	542
投資その他の資産		
投資有価証券	2,109	2,262
出資金	81	82
長期貸付金	199	198
繰延税金資産	3	3
その他	83	89
貸倒引当金	△261	△264
投資その他の資産合計	2,216	2,371
固定資産合計	12,697	12,986
資産合計	41,941	42,346

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,266	2,041
設備関係支払手形	19	20
未払金	328	599
未払法人税等	439	249
賞与引当金	24	93
役員賞与引当金	25	28
その他	378	351
流動負債合計	3,482	3,385
固定負債		
退職給付引当金	111	119
繰延税金負債	54	112
その他	22	21
固定負債合計	188	253
負債合計	3,671	3,639
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,241	10,241
資本剰余金	12,033	12,033
利益剰余金	18,585	18,297
自己株式	△2,403	△2,403
株主資本合計	38,457	38,169
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△59	26
為替換算調整勘定	△1,713	△1,043
その他の包括利益累計額合計	△1,773	△1,016
少数株主持分	1,586	1,554
純資産合計	38,270	38,707
負債純資産合計	41,941	42,346

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	4,352	3,714
売上原価	2,948	2,651
売上総利益	1,403	1,062
販売費及び一般管理費	594	527
営業利益	808	535
営業外収益		
受取利息	40	48
受取配当金	0	0
持分法による投資利益	0	0
為替差益	—	97
貸倒引当金戻入額	—	5
その他	9	8
営業外収益合計	51	160
営業外費用		
為替差損	22	—
その他	7	1
営業外費用合計	29	1
経常利益	829	693
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	—
補助金収入	0	33
特別利益合計	2	33
特別損失		
固定資産除却損	1	0
その他	0	—
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	829	727
法人税、住民税及び事業税	214	217
法人税等調整額	68	23
法人税等合計	283	241
少数株主損益調整前四半期純利益	546	486
少数株主利益	32	27
四半期純利益	513	458

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	546	486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42	85
為替換算調整勘定	360	761
持分法適用会社に対する持分相当額	2	4
その他の包括利益合計	405	851
四半期包括利益	952	1,337
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	877	1,215
少数株主に係る四半期包括利益	75	122

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	829	727
減価償却費	247	236
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△140	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	62	69
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△11	3
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4	6
受取利息及び受取配当金	△40	△48
固定資産除却損	1	0
補助金収入	△0	△33
持分法による投資損益(△は益)	△0	△0
売上債権の増減額(△は増加)	284	63
たな卸資産の増減額(△は増加)	△226	△190
仕入債務の増減額(△は減少)	△48	△289
その他	△45	△92
小計	916	449
利息及び配当金の受取額	43	88
補助金の受取額	0	—
法人税等の支払額	△460	△397
営業活動によるキャッシュ・フロー	499	140
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7,744	△7,884
定期預金の払戻による収入	8,933	7,419
有形固定資産の取得による支出	△212	△113
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	—	0
その他	△2	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	973	△573
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△437	△712
少数株主への配当金の支払額	△153	△3
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△590	△716
現金及び現金同等物に係る換算差額	86	239
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	968	△910
現金及び現金同等物の期首残高	9,011	11,749
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,980	10,839

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、電子部品並びにその関連製品の研究開発及び製造販売を主たる目的とした単一事業であるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当第1四半期連結会計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	
ストック・オプション（新株予約権）の付与 平成24年3月29日開催の定時株主総会及び同日開催の取締役会において決議された当社取締役、当社執行役員及び従業員に対するストック・オプションとしての新株予約権を下記のとおり付与致しました。	
(1) 新株予約権の割当日	平成24年4月16日
(2) 新株予約権割当対象者	当社取締役 5名、当社執行役員 12名、当社従業員 88名
(3) 新株予約権の目的となる株式の種類及び数	当社普通株式 259,000株
(4) 新株予約権の総数	2,590個（新株予約権1個当たり100株）
(5) 行使価額	1株当たり 1,496円
(6) 新株予約権の行使期間	平成26年3月30日～平成29年3月29日